

## R4 地域こん談会まとめ

番号	自治会名	こん談案件	回答内容	回答者	取組状況	取組状況の説明事項
1	東別院町自治会	住民が安心して生活できる環境整備 曾我部町から続く道路(東掛小林線)の 拡幅と歩道の設置	<p>府道東掛小林線につきましては、地域住民の大切な生活道路となっておりますが、幅員狭小のうえ、歩道が未整備であるため、歩行者や車両が交錯し、通行の安全に支障を来している状況となっております。</p> <p>令和4年度は京都府による通学路緊急対策事業により、東別院町東掛地区の歩道整備に向けた測量、地質調査、詳細設計を、また、穴太寺前の交差点については、交差点改良に向けた測量、詳細設計を実施される予定と聞いています。</p> <p>亀岡市としましても当該未整備区間の早期完成に向け、京都府と連携して取り組んでまいりたいと考えております。</p> <p>また、市道の改良につきましては、まずは現在事業中の市道湯谷区道線道路改良事業の早期完成に向け取り組んでまいりたいと考えます。</p>	まちづくり推進部長	⑥その他	文書回答のとおりです。
2	東別院町自治会	市道倉谷上疆地線の道路拡幅 南掛柏原線の完了後に着手すると聞いているが、着手時期を教えてください	<p>市道倉谷上疆地線については幅員狭小であるということは認識しておりますが、現在のところ具体的な拡幅計画等はなく、他の要望路線同様、ご要望いただいた路線の中で緊急性、重要性を鑑み、事業化の判断をさせていただきたいと考えております。</p> <p>ただ、現在市内一円多数の事業が進行中であり、新たな要望もいただいている中で、まずは東別院町内で現在事業中の市道湯谷区道線道路改良事業の早期完成に向け取り組んでまいりたいと考えます。</p>	まちづくり推進部長	⑥その他	文書回答のとおりです。

R4 地域こん談会まとめ

番号	自治会名	こん談案件	回答内容	回答者	取組状況	取組状況の説明事項
3	東別院町自治会	<p>中山間地域の農業を継続していくために</p> <p>① 農業用水の確保 大野区は昔から農業用水に苦勞している地域です。特に昭和池からの用水が命綱であり、過去からの様々な経緯もありますが、現在は昭和池土地改良区との話し合いにより一定の用水確保に至っております。</p> <p>一方で、曾我部町の圃場整備に伴う昭和池の改修工事については、関係者から説明を聞いていますが、今後の改修工事において大野区への農業用水が途切れないよう確実な確保をお願いします。またこの際、新たな水源確保につきましても検討をしていただきますようお願いいたします。</p>	<p>大野区は農業用水に苦勞をされている地域であり、昭和池からの用水をサイフォンにより湯庵堂池に流入させ、湯庵堂池から下流の農地の用水をまかなっておられることも認識をしています。</p> <p>現在、京都府の方が、府営農村地域防災減災事業 昭和池地区として、昭和池改修工事を令和元年度から令和11年度にかけて実施されているところです。</p> <p>改修工事につきましては、曾我谷川の上流に位置する河川に取水ピットを設けて、そこから仮設ポンプにより、さらに上流のサイフォンにまで水を送り、そこから湯庵堂池(ゆあんどういけ)へ流入させることを事業の仮設の中で対応をすることとされ、今年度仮設ポンプ工事を実施すると聞いています。</p> <p>それにより、水源確保ができるものと考えています。</p>	産業観光部長	⑥その他	文書回答のとおりです。
4	東別院町自治会	<p>中山間地域の農業を継続していくために</p> <p>② 農業が継続でき日々の生活環境を守りたい</p> <p>10年後の地域を考えると、農業者は若くても70歳代となり、次世代の後継者がいないなかで、住民は田畑を守り、日常生活を営むことになる。</p> <p>それは仕方のないことではあるが、自然を守ることは下流域の環境保全でもあると考えている。</p> <p>山間地域の農業生産に関する環境整備事業や市の独自助成制度、地域振興策など、既存の助成制度では採択されない独自の対策をお願いしたい。(ほ場整備ができない地域での共同機械・設備の導入支援や水源確保などの生産基盤支援など)</p>	<p>農地は農産物の生産だけではなく、洪水や土砂崩れを防いだり、美しい風景や生き物の住みかを守るといった多くの効果を国民全体に及ぼす効果があります。そうした効果を維持するために「多面的機能支払交付金」及び「中山間地域等直接支払交付金」という制度があり、多くの集落で御利用をいただいているところです。</p> <p>また、将来にわたり地域の人材や農地を守り、活かしていくための計画である「京力農場プラン」の作成をしていただくことで、支援の充実を図ることができるため、市としては、まずはこのプラン作成をそれぞれの集落でしていただきたいと考えています。東別院町では、鎌倉、湯谷の2集落におきまして既にプランの作成が行われております。プランの作成に向け、市では地域の話し合いの支援を行っております。</p> <p>また、プランの作成を行われた集落におきましては、プランの見直し(実質化)を実施していただくこととなります。</p> <p>農業生産に関する支援につきましては、市独自の制度である「地域担い手応援事業補助金」を昨年度創設し、農機具や施設整備への支援を充実させたところですが、今後も国や府と連携し、地域の実情にあった支援制度を研究してまいりたいと考えています。</p>	産業観光部長	①実施	文書回答のとおりです。

R4 地域こん談会まとめ

番号	自治会名	こん談案件	回答内容	回答者	取組状況	取組状況の説明事項
5	東別院町自治会	市道の安全確保① 市道(南掛奥ノ谷)素戔鳴神社前について、緊急車両の進入ができないので拡幅をしてほしい	市道南掛神社線については府道柚原向日線より素戔鳴神社およびその奥の集落を結ぶ生活道路であり、狭小箇所では幅員が2.0m程度しかなく、緊急車両の通行も困難であることは認識しております。 狭小箇所については神社と川に挟まれており、拡幅にあたってはいずれかに広げる必要があるため、その方法については地元関係者との協議の上、検討していく必要があると考えております。ただ、事業化については、現在市内一円で多数の道路改良事業があり、東別院町内においても市道湯谷区道線道路改良事業を現在進めていることから、まず現在進行している事業を早期完成できるよう取り組み、その後重要性、緊急性等を鑑みうえて事業化の判断をしたいと考えます。	まちづくり推進部長	⑥その他	文書回答のとおりです。
6	東別院町自治会	市道の安全確保② 市道(南掛藪ノ下、西ノ岡)の舗装のやり替えと石垣の修繕をしてほしい	当該路線につきましては、舗装の損傷が著しいため、昨年度より舗装修繕を順次実施しております。今年度につきましては、路肩の損傷が激しい区間について、ブロック積擁壁工及び舗装の修繕工事を行う予定です。	まちづくり推進部長	①実施	令和5年2月から着手しており、3月下旬に完成予定です。
7	東別院町自治会	市道清掃に対する援助 市道沿いの側溝の清掃や除草、木々の伐採をしているが継続が困難である。作業員を雇う補助金や作業員の派遣など応援策を検討してほしい	市道や法定外公共物につきましては、地元において日常管理をお願いしており、湯谷区におかれましても年2回の作業をしていただき誠にありがとうございます。 毎年、同様のご要望をいただいておりますが、恐縮ではございますが、高齢化が進む中、実情につきましては十分理解しており、市全体の課題であると認識しておりますが、どの地域においても同様にお世話になっておりますので、引き続きご協力をお願いします。 また、路肩の張コンクリートにつきましても、市内で数多くの場所があることから、緊急性など総合的に判断していきたいと考えておりますので、ご理解いただきますようお願いいたします。	まちづくり推進部長	⑤困難	文書回答のとおりです。

## R4 地域こん談会まとめ

番号	自治会名	こん談案件	回答内容	回答者	取組状況	取組状況の説明事項
8	東別院町 自治会	霧のTERRACEまでの市道について 1.路面の舗装がいたんでいる 2.カーブミラーの破損 などの不安がある	<p>1. 神原線につきまして、舗装が劣化、破損している箇所においては、その都度、部分的ではありますが修繕を実施し、通行車両の安全確保に努めているところです。補修箇所も年々増え、沈下等により段差が目立つ状況となっております。しかしながら、路線全体の全面舗装改良となると多額の費用がかかることから、財源の確保に努めるとともに、緊急性の高い箇所から順次、舗装修繕が行えるよう取り組みたいと考えております。</p> <p>2. 道路反射鏡については、台風による倒木等により損傷した箇所があり、見通し等を考慮し、通行の支障となる箇所から順次修繕を行ってまいりたいと考えております。</p>	まちづくり推 進部長	<p>1. ③検討</p> <p>2. ①実施</p>	道路反射鏡については、実施済みです。